



低CO₂川崎ブランド・川崎メカニズム認証制度・スマートライフスタイル大賞の募集開始

CO₂削減に貢献する、川崎市内の優れた環境技術による製品・技術、サービスや優れた取組を評価する制度の募集を開始します！

<事業者等の製品・技術、サービスを認定>

<環境に配慮した優れた取組を認定>

LOW CARBON



低CO₂川崎ブランド



【募集期間】
6月1日(金)～
8月31日(金)



<低CO₂川崎ブランド・川崎メカニズム認証制度>*1

低CO₂川崎ブランド

<スマートライフスタイル大賞>*2

スマートライフスタイル大賞

問い合わせ： ※1：低CO₂川崎ブランド等推進協議会事務局(環境局地球環境推進室) TEL 200-3872 FAX 200-3921
※2：環境局地球環境推進室 TEL 200-3871 FAX 200-3921



川崎市では化学物質がどのくらい環境に排出されているの？

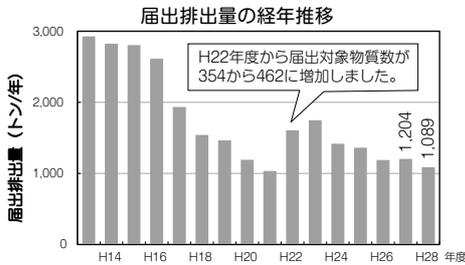
市では毎年、化学物質排出把握管理促進法のPRTR制度※に基づき対象の事業者から届出された化学物質の排出量を集計しています。平成28年度は届出対象の462物質のうち、159物質(平成27年度は163物質)について届出があり、集計の結果、環境へ排出された量は1,089トン(平成27年度は1,204トン)でした。

川崎市 PRTR 集計結果

今後も、事業者における化学物質の自主管理を促進するとともに、市民の皆様へ化学物質への理解を深めていただくための情報発信等を行ってまいります。

※PRTR制度(Pollutant Release and Transfer Register：化学物質排出移動量届出制度)

人の健康や生態系に有害なおそれのある化学物質が、どのような発生源からどのくらい環境中に排出されたか、あるいは廃棄物などに含まれて事業所の外に運び出されたかというデータを把握し、集計し、公表する制度です。



届出排出量 上位5物質

順位	物質名	届出排出量 (トン/年)	主な排出先	用途例
1	ノルマルヘキサン	331	大気	溶剤、ガソリン成分
2	キシレン	112	大気	合成原料、ガソリン成分、溶剤
3	トルエン	110	大気	合成原料、ガソリン成分、溶剤
4	塩化メチル	91	大気	合成原料、発泡剤、溶剤
5	エチルベンゼン	63	大気	合成原料、溶剤

問い合わせ：環境局環境管理課 TEL 200-2532 FAX 200-3922

お知らせ

平成29年度航空機騒音観測結果

市では、中原一般環境大気測定局と麻生一般環境大気測定局に航空機騒音観測装置を設置し、騒音の実態を把握しています。平成29年度の航空機騒音観測結果は表のとおりです。

観測場所	観測期間	観測回数*(回)			騒音レベル 最大値(dB)
		総数	70~80dB	80dB超過	
中原一般環境大気測定局屋上	H29.4.1	3,472	650	65	85.3
麻生一般環境大気測定局屋上	~H30.3.31	7,336	711	68	100.5

騒音レベルの目安

- 70dB：新幹線の車内
- 80dB：航空機の機内
- 90dB：パチンコ店内

※観測回数は、暗騒音レベル(航空機が飛行していない時)より10dB以上の大きい航空機騒音を観測しています。

また、市では、航空機騒音に関する意見・要望を受付し、航空機を所管している関係機関に伝え騒音の解消に向けて取り組んでいます。

詳しくは市のホームページをご覧ください。

川崎市 航空機騒音観測結果

問い合わせ：環境局大気環境課 TEL 200-2531 FAX 200-3922